

1学期の漢字

たしかめ 1

5	4	3	2	1
絶	複	個	現	確
息も絶え絶え、絶体絶命。	複数の目でチェックする。	ホテルの個室に泊まる。	工事現場から昔の土器が現れた。	確実に注文どおりか確かめた。

たしかめ 2

10	9	8	7	6
像	情	久	夢	句
急にテレビの画像が乱れた。	愛情豊かで情け深いナイチンゲール。	久しぶりに体育で持久走をした。	水中を夢中で泳ぐ夢を見た。	文末には句点を打つ。

たしかめ 3

15	14	13	12	11
衛	義	境	益	増
救助活動をする自衛隊員。	日本は民主主義の国だ。	国境は、国と国との境です。	輸出が好調で増益だ。	注文が増えて増産する新型車。

たしかめ 4

20	19	18	17	16
資	応	停	救	眼
米の生産量を資料集で調べる。	応援に応えて全力でプレーする。	停電で部屋の中が真っ暗だ。	人の命を救うため急いで行く救急車。	眼球を傷つけ、眼科に行く。

たしかめ 1

1	かくじつにちゅうもんどおりかたしかめた。
2	こうじげんばからむかしのどきがあらわれた。
3	ホテルのこしつに泊まる。
4	ふくすうのめでチェックする。
5	いきもたえだえ、ぜったいぜつめい。

たしかめ 2

6	ぶんまつにはくてんをうつ。
7	すいちゅうをむちゅうでおよぐゆめをみた。
8	ひさしぶりにたいいくでじきゅうそうをした。
9	あいじょう豊かでなさけぶかいナイチンゲール。
10	きゅうにテレビのがぞうが乱れた。

たしかめ 3

11	ちゅうもんがふえてぞうさんするしん型しゃ。
12	輸しゆつがこうちようでぞうえきだ。
13	こつきようは、くにとくにとのさかいです。
14	にほんはみんしゆしゆぎのくにだ。
15	救じよかつどうをするじえいたいいん。

たしかめ 4

16	がんきゅうを傷つけ、がんかにいく。
17	ひとのいのちをすくうためいそいでいくきゅうきゅうしゃ。
18	ていでんでへやのなかがまっくらだ。
19	おう援にこたえてぜんりよくでプレーする。
20	こめのせいさんりようをしりようしゅうでしらべる。

たしかめ 5

25	24	23	22	21
際	得	報	査	在
これは実際にあった話です。	賞を得て得意になっている僕の兄。	実験成功の報告。苦勞が報われる。	事実かどうか調査をする。	在庫とは、倉庫に在る品物の量。

たしかめ 6

30	29	28	27	26
険	容	総	移	質
険しい山道、危険な所は避けて通る。	物語の内容を話して聞かせる。	総合的な学習の時間は楽しい。	移住とは、他の土地に移り住むこと。	分からないことは積極的に質問しよう。

たしかめ 7

35	34	33	32	31
因	災	混	士	属
火事の原因は、たばこの火だった。	火災発生。直ちに出勤せよ。	買い物客で混雑するデパート。	将来の夢は電車の運転士。	金・銀・鉄・銅などの金属。

たしかめ 8

40	39	38	37	36
示	接	性	過	興
見学の順路を示す標示板。	台風が九州地方に接近中。	実験が成功する可能性は高い。	過ぎた過去、アルバムを見て思い出す。	私はお菓子作りに興味がある。

たしかめ 5

25	24	23	22	21
これは	じっさいに	あつた	はなし	です。
賞をえて	とくい	になつて	いる	僕の
あに。	僕	の	あに。	
これは	じっさいに	あつた	はなし	です。
じっけんせい	こうの	ほう	告	くろうが
むく	われる。			
じじつか	どうか	ちよう	さを	する。
ざい	ことは、	そう	こに	ある
しな	ものの	り	よう。	

たしかめ 6

26	27	28	29	30
わから	ない	ことは	せつき	よくて
きに	しつ	もん	しよう。	
いじ	うとは	ほか	のと	ちに
うつ	りす	む	こと。	
そう	ごう	てき	なが	くし
ゆう	の	じ	かん	は
た	の	しい。		
もの	が	た	りの	ない
よう	を	は	なし	て
き	か	せる。		
け	わ	しい	や	ま
み	ち、	危	けん	な
と	ころ	は	避	けて
と	お	る。		

たしかめ 7

35	34	33	32	31
か	じの	げん	いん	は、
た	ば	この	ひ	だ
つ	た	つ	た	つ
た	だ	ち	に	し
ゆ	め	は	で	ん
し	や	の	う	ん
て	ん	し。		
か	い	もの	き	やく
で	こ	ん	雑	する
デ	パ	ー	ト。	
か	さい	は	つ	せい。
た	だ	ち	に	し
ゆ	つ	ど	う	せ
よ。				
き	ん・	ぎ	ん・	て
つ・	銅	な	ど	の
き	ん	ぞ	く。	

たしかめ 8

40	39	38	37	36
私	は	お	菓	し
づ	く	り	に	き
よ	う	み	が	あ
る。				
す	ぎ	た	か	こ、
ア	ル	バ	ム	を
み	て	お	も	い
だ	す。			
じ	つ	けん	が	せい
こう	する	可	能	せい
は	た	か	い。	
たい	ふう	が	き	ゆう
し	ゆう	ち	ほう	に
せ	つ	き	ん	ち
ゆう。				
けん	が	くの	じ	ゆ
ん	ろ	を	し	め
す	ひ	よう	じ	ばん。

たしかめ 9

45	44	43	42	41
構	独	酸	雑	禁
駅の構内で犯人を待ち構える刑事。	家を出て独立し、一人で暮らす。	酸っぱくて酸味の強い夏みかん。	帰省客で混雑する新幹線。	道路工事のため通行を禁じる。

たしかめ 10

50	49	48	47	46
精	河	比	潔	識
健全な精神は健全な肉体に宿る。	中国で第二の大きな河「黄河」。	右・左、重さを比べて比較する。	潔い態度で身の潔白を証明した。	聞き手を意識しながら話す。

たしかめ 11

55	54	53	52	51
永	紀	織	勢	版
永く永遠に平和が続きますように。	紀元前から漢字はあった。	布を織る動力織機を発明した。	台風の勢力が強まり猛烈な勢いの風だ。	出版した本が品切れで、再版された。

たしかめ 12

60	59	58	57	56
賛	喜	史	歴	志
この議題、賛成反対どちらが多い？	吉本新喜劇のチケットをもらって喜ぶ。	史実を基にした大河ドラマ。	人類の歴史をたどれば元はサル。	志を高く持とう。少年よ大志を抱け。

たしかめ 9

45	44	43	42	41
えきの こうないで 犯 ^{はん} にんを まちかまえる 刑 ^{けい} じ。	いえを でて どくりつし、ひとり で暮 ^く らす。	すっぱくて さんみの つよい なつみかん。	きせい きやくで こんざつする しん幹 ^{かん} せん。	どうろ こうじの ため つうこうを きんじる。

たしかめ 10

50	49	48	47	46
けんぜん なせい しんは けんぜん なにく たいに やどる。	ちゅう ごくで だいに のおお きな かわ 「こう が」。	みぎ・ ひだり、 おもさ をくら べて ひ較 ^{かく} する。	いさぎ よい態 ^{たい} どで みの けっぱ くを 証 ^{しょう} めい した。	ききて をいし きしな がらは なす。

たしかめ 11

55	54	53	52	51
ながく えいえん にへい わがつ づきま すよう に。	きげん ぜんか らかん じはあ った。	布 ^ぬ を おるど うりよ くしよ つきを はつめ いした。	たいふ うのせ いりよ くがつ よまり 猛烈 ^{もうれつ} な	しゅっぱ んした ほんが しなぎ れで、 再 ^{さい} はん された。

たしかめ 12

60	59	58	57	56
この ぎだい、 さんせい はんたい どちらが おおい？	吉 ^{よし} も としん き劇 ^{げき} の チケット をもら ってよ ろこぶ。	しじつ を基 ^{もと} にした たいが ドラマ。	じんる いのれ きしを たどれ ばもとは サル。	こころ ざしを たかく もとう。 しように んよ たいしを 抱 ^{いだ} け。

たしかめ

13

65	64	63	62	61
状	招	仏	任	職
学級の現状と課題を考える。	パーティーに招く友への招待状	仏壇の仏様に手を合わせる。	失敗したら責任は取るから任せてくれ。	先生が仕事をしている職員室。

たしかめ

14

70	69	68	67	66
判	断	仮	態	殺
判定の結果、ゴールは無効。	良くないと判断したらきっぱり断れ。	仮の分数だから仮分数という。	読書の実態をアンケート調査。	害虫を殺す殺虫剤を葉にかける。

たしかめ

15

75	74	73	72	71
件	均	常	条	測
事件発生、現場へ急行せよ。	百円均一、略して百均。	一年中、常に緑の葉だから常緑樹。	条約は国と国で決めた約束。	体重や身長を測る身体測定。

たしかめ

16

79	78	77	76
刊	編	政	故
新聞の朝刊を読むお父さん。	原稿を編集して学級文集を編む。	国政選挙で当選した国会議員。	交通事故が多発している。

たしかめ

13

65	64	63	62	61
がつきゅうのげんじようとかだいをかんがえる。	パーティーにまねくともへのしょうたいじょう。	ぶつ壇 ^{だん} のほとけさまにてをあわせる。	しつぱいしたら責 ^{せき} にんはとるからまかせてくれ。	せんせいがしごとをしているしよくいんしつ。

たしかめ

14

70	69	68	67	66
はんていのけつか、ゴールはむ効 ^{こく} 。	よくないとはんだんしたらきつぱりことわれ。	かりのぶんすうだからかぶんすうという。	どくしよのじつたいをアンケートちようさ。	がいちゅうをころすさっちゅう劑 ^{ざい} をはにかける。

たしかめ

15

75	74	73	72	71
じけんはつせい、げんばへきゅうこうせよ。	ひやくえんきんいつ、略 ^{りやく} してひゃっきん。	いちねんじゅう、つねにみどりのはだからじょうりよく樹 ^{じゅ} 。	じょうやくはくにとくにできめたやくそく。	たいじゅうやしんちようをはかるしんたいそくてい。

たしかめ

16

79	78	77	76
しんぶんのちようかんをよむおとうさん。	あむ。げん稿 ^{こう} をへんしゅうしてがつきゅうぶんしゅうを	こくせいせんきよでとうせんしたこっかいぎいん。	こうつうじこがたはつしている。